

# スズメバチトラップ設置!



昨年こんなに大きな巣が見つかりました

毎年、多くの死傷者を出す恐ろしいスズメバチ…昨年の秋、比奈知ダムでも貯水池周辺や、ダム下流親水公園周辺で、スズメバチの巣が多数確認され、業者に依頼して駆除しました。

スズメバチ被害のニュースをよく耳にするのは秋。しかし、初夏の今こそがスズメバチ対策を始める絶好のタイミング。秋に大発生したスズメバチは、冬にはほとんどが死んでしまいます。越冬して生き残るのは新しい女王バチのみ。その女王バチが冬眠から目覚めて活動をはじめのが、この5月から6月になります。今はまだ働き蜂がいないため、女王バチは自ら巣を作り、エサの収集を行います。

そして、夏になると女王バチの作った巣で働き蜂が産まれはじめ、秋にはその集団が最大になります。つまり、今はまだ単独で行動している女王バチを捕獲することで、秋のスズメバチの大発生を抑制できる可能性があるということ。

そこで5月13日、比奈知ダムでは直営作業でハチトラップを設置してみました。

## 簡単!ハチトラップの作り方

### 【材料】

- 空のペットボトル…2ℓ1本
- エサとして
  - ★お酒…180cc (焼酎、ビールでも可)
  - ★お酢…30cc
  - ★砂糖…50g (ハチミツでも可)

### 【作り方】

- 空のペットボトルの上部4カ所に縦4cm横5cm位の長方形の印をつけ、左右と下の辺に切り込みを入れて、上辺を外側に30°ほど折り曲げます。そこに、お酒、お酢、砂糖をよく混ぜたものを入れれば完成。



材料はこれだけ!



木陰に支柱をたてて設置しました

完成したトラップは、風通しの良い日陰に支柱をたてて取り付けます。

今回は6カ所に設置してみました。はたしてトラップの成果は…経過はまた後日お知らせします。